

上越ケーブルビジョン
令和5年度
第1回放送番組審議会 議事録

開催年月日 令和5年6月29日(木) 14:00~15:00
開催場所 上越ケーブルビジョン本社
出席者 委員数5名 出席委員数5名
審議委員 上野正人 委員長
佐藤人志 副委員長
青木貴子 委員
赤木美名子 委員
増村剛 委員
JCV 代表取締役社長 齋藤俊幸
メディアセンター担当取締役・部長 沢田真紀
メディアセンター放送制作課・ウェブ事業課課長 佐藤康司

1 開会

2 挨拶 上越ケーブルビジョン 代表取締役社長 齋藤俊幸

3 JCV放送番組審議委員紹介・ご挨拶

4 会長・副会長選任

5 会長・副会長ご挨拶

6 議題

(1) レギュラー番組について

(a) 朝ナビ!

(b) すまいる one

(c) ニュース LiNK

(d) おじゃまします!みんなの学校

・ 提案など

(2) その他

(a) 夏の高校野球新潟県大会の放送について

(b) 上越まつり中継・収録について

7 議事の概要

(1) レギュラー番組について

<事務局>弊社で自主製作しているレギュラー番組をどのように作っているのかも含めて簡単に紹介します。

(a) 朝ナビ!

概要

一日の始まりに必要な情報を届けようと、上越地域の今の様子をナビゲーションする番

組としてスタートした。平日 6:30～8:30 までテレビ、ラジオ、WEB の同時生放送番組（テレビ、WEB は 7:53 まで）。エリア内のライブカメラの映像を使って今の状況をアナウンサーが描写する。出勤、通学する人達に役立ててもらうため、15分ごとのブロックに分けて情報を更新。スタッフはディレクター1人、アナウンサー1人、テロップ1人の3人。いざという時の緊急時の訓練も兼ねている。月曜、金曜は気象予報士が出演し、最新の天気情報を伝えている。交通情報は新幹線、鉄道各社、高速バス、佐渡汽船、高速道路などのほかに国土交通省高田河川国道事務所と電話をつなぎ、道路状況を伝えている。忙しい朝の時間帯、少しでも番組をつければ今の状況がわかる内容。

(b) すまいる one

概要

楽しく視聴してもらいたい 30 分の生活情報番組。MC は吉本興業の住みます芸人と上杉おもてなし武将隊。2 人のディレクターが交互に担当し、グルメや新店紹介、温泉、地域外ロケなど、季節に合わせたテーマを設けている。番組は北信越のケーブル局にも配信。タイムリーな話題を届けるため 1 週間更新。

(c) ニュース LiNK

概要

毎日平日 18:30 初回放送の自主製作番組。2014 年からスタート。上越妙高を中心に、行政、議会、教育、市民活動、スポーツ、天候、花鳥風月、感染症情報、新店舗…など日々の出来事をわかりやすく伝えようと制作している。地域に密着した唯一の映像メディアとして音や動きを活かせるところに向いて、できる限りその日のうちに放送をと取材している。生活のどこかのタイミングで目にしてもらえるように何回か再放送している。毎日 6 本前後の項目を放送している。土日は一週間分をまとめて放送。インターネットの上越妙高タウン情報で、プレミアム会員に加入するとニュースの見逃し配信が視聴可能。

(d) おじゃまします！みんなの学校

概要

学校におじゃまして特長ある取り組み、活動を紹介する子どもたちが主役の 30 分番組。地域と学校、家庭を繋ぎたいと立ち上げた。子どもたちの学校での様子が分かると、好評をいただいている。子どもたちの安全安心を最優先しながら、撮影、編集を行い、ネット配信は行わない。

8 審議内容

(a) 朝ナビ！

- ①（審議委員） 朝、まず起きてつけるのが朝ナビ。雪の季節は特に道路状況が分かり、通勤の際助かっている。ラジオに映像が付いた番組という印象。
- ②（審議委員） 天気と交通情報は良いが、他はチャンネルを変えてしまう。アナウンサーの顔が少しでも見えれば、番組と繋がった感じがするのではないか。

- ④（審議委員） 交通情報や天気など情報が多すぎて疲れてしまう。必要な人にとっては良いのかもしれないが、慌ただしさが感じられる。
- （事務局） 以前はアナウンサーが顔出しをしていた。大雪時の除雪状況など、リスナーからのメッセージを反映することで、より細かな地域の情報も伝える事が出来るのではないかと、ラジオ主体の構成に切り替えた。テレビであることの意味を検討したい。

（b）すまいる one

- ①（審議委員） 地域の事を知るのに役立つ。MCだけではなく、地元の人が出演したり、地元ならではの方言トークや常連さんへのインタビューがあると良いのではないか。
- ②（審議委員） タレントが食べておいしいで終わるのではなく、地域の放送局ならではの視点で、材料に使われている商品の製造元を取材するなど、プラスαがあると良い。
- ③（審議委員） 他の地域でも放送するのは良い取り組み。是非、上越らしさをプラスしてほしい。

（c）ニュース LiNK

- ①（審議委員） Facebook などから上越妙高タウン情報に入り、「ただいま放送中」からテレビを見ることがある。内容の幅が広く、地域の話題が満載。NHK でみる映像提供はどういう仕組みなのか。ローカル色が強くてよかった。
- （事務局） 協定を結んでいて、当社で放送した後、NHK から希望があればデータを提供している。

（d）おじゃまします！みんなの学校

- ①（審議委員） 防犯や感染症などで地域と学校に隔たりができてしまった。そのような状況の中で学校での活動が発信され、子どもたちの元気な姿を見ることが出来た。大変良い番組。子どもの様子がダイレクトに描かれている。
- ②（審議委員） 番組を観た娘から、私のところにも来てほしいとの声が上がった。名札を消すなどの作業は大変そうだが、これからも続けて欲しい。
- ③（審議委員） 学校を選ぶ基準はあるのか？
- （事務局） 選ぶ基準は特に無く、一部の学校に偏らないようにしている。公平性の観点から運動会、発表会は基本的に取材しない。統合、閉校など特別な理由があれば伺う。
- ④（審議委員） 対象は小学校だけ？
- （事務局） 学校の数が多いため、現在は小学校を対象に取材している。

（2）その他

（a）夏の高校野球新潟県大会の放送について

概要 7月6日から夏の高校野球予選が始まる。県内のケーブルテレビ局（佐渡・新潟・長岡）と連携して全試合を123chで放送。

(b) 上越まつり中継・収録について

概要 ひさしぶりに上越まつりが完全復活。主要部分を生放送、収録で放送。

- ①（審議委員） 踊りの練習や神輿の担ぎ手などメイキングから作ってもいいのでは。
- ②（審議委員） コロナ禍で祭りが縮小傾向または中止となり、地域のお祭りはどうなるのかが不安。地域の伝統が失われていくというところに視点を当てて、伝承を促す意味を含めた放送があっても面白いのでは。

感想

（審議委員） メディアは地域を盛り上げる、支援する、サポートするという意味で重要な役割を担っていると感じた。地域の人がお互いを知るきっかけにもなる。

9 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- 公表の方法
- ①事務所への備え置き
 - ②自社ホームページ (<https://www.jcv.co.jp/>) への掲載

10 閉会